

お元気ですか

南 恵子

発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

Tel 3790-1523



区民から電話が

京急バスに2回要請

# バス停に屋根をつけて

京急バスを利用する区民から、「バス停に屋根をつけてほしい」という要望が届きましたので、高輪にある京急バス株式会社に9月29日と11月15日に訪問。区民の要望を届けました。京急は各バス停を調査すると約束し、その報告を受けました。実現できるように引き続き取り組みます。

## 第一回目の訪問

### 屋根の設置を要請

9月29日に初めて京急バスkを訪問。大森駅く大井町駅間の路線と、大森駅く八潮パークタウン経由の路線にある各バス停に屋根の設置を要請しました。

京急バスの担当者は、「各バス停を調査し、可能か、できないなら何がネックかなど調べる」と表明。調査結果を教えてくださいとお願いしました。

### 調査の結果、3カ所は可能と回答

10月末日になると約束どおり調査結果が届きました。

回答には、各バス停を調査した写真も添付。歩

道の幅員だけをみると3ヶ所得上屋(屋根)の設置が可能と書いてありました。

しかし、設置するには、道路管理者(区)、所轄警察署および消防署との協議が必要、場所によっては、地先の方との協議も必要になるといいます。

## 第二回目は 具体的説明を求めて訪問

設置可能なバス停は、①NTT大森下り(歩道幅4.5m)、②しながわ区民公園下り(3.75m)、③しながわ区民公園上り(4m)の3カ所です。

京急は、「設置可能だが設備投資費用がかかるので、乗降客数はどうかなどのチェックが必要。

昨年、乗降客調査をしたのでそのデータを見て必要性について議論する」と説明。南は「是非、チェックし検討してほしい。また、その結果を教えてください」とお願いしました。

## バス停に屋根は必要

バス停の屋根は、日差しを避けるためにも、雨をよけるためにも必要です。

暑い夏の日の朝に、ある区民がバス停でバスを待つ親子の苦労を見て「屋根をつけてほしい」という電話をいただき京急に交渉することになりました。実現に向け、今後も取り組みます。

みなさんのご意見をお寄せください。

# 放射能測定をしました

## 通学路 公園区民の関心大きい

区民の関心大きい 「どのくらいありますか？」と声がかかる

福島原発事故で放射能汚染が広範囲に拡散し、南大井地域の実態はどのようになっているのかと思い、10月23日に共産党南大井支部と後援会で測定をしました。大森駅前住宅の方たちと一緒に団地内を測りましたので、報告します。

放射能は子どもに影響が大きいので、子どもに関する場所を選んで測定しました。公園は、鈴が森・坂下・水神の3カ所、保育園は南大井、水神の2カ所、鈴が森小学校周辺と通学路など計32ヶ所を測定しました。

測定中に、通行人から「どのくらいの数値ですか？」とか、「ありがとうございませう」などの声がかかり、みなさん関心があることを改めて知りました。区は測定器を追加購入して測定中です。

地図

